

日本工業大学
宮代会会報 第24号

平成二十四年七月発行

新会長に

出井栄一氏（埼玉県）が就任

去る七月七日、午後三時より、岐阜県の長良川温泉「十八楼」にて宮代会総会が開催されました。今回は二十八名（内七名はご夫妻）の会員のご参加をいただきました。

総会は、鳥取会長、次いで柳澤学長の挨拶の後、議事に移り、慎重審議の上、全て了承されました。新会長には小林卓氏（第三十三代後援会長）が就任しました。

皆様とともに



会長 小林 卓

暑さ厳しき折、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。本年度の総会におきまして、平成二十三年度会長に就任いたしました小林でございます。これまで諸先輩が築い

て来られた伝統を受け継ぎ、微力ながらも全力で務めてまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

本会は、世代を越えて様々な地域の方々が会員であります。そして全会員に共通するのは、子供たちが日本工業大学の卒業生であるということです。この縁で結ばれ、培った絆を本会に更にたぐり寄せながら、皆様とともに大学の更なる発展を応援していきたいと考えております。

先日、磯部温泉での総会には、東日本大震災の被災地宮城県から早坂様ご夫妻が出席されました。震災の話をお聞きし、被災者のご苦労と力強さが心に伝わって参りました。そして、そこから、私たちも共になんばろうと、気持ちを引き締めることが出来ました。東日本大震災に遭われた地域の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健勝をお祈り申し上げて挨拶とさせていただきます。

議事の概要

一、平成二十二年事業報告

六月五日 幹事会（大宇）

七月三、四日 総会

（二十四名出席）

湯の花温泉・溪山閣

十月十七日 幹事会（大宇）

十二月六、七日 臨時総会

（二十六名出席）

秋保温泉・緑水亭

平成二十三年 一月九日 新春懇親会

（十八名出席）

ウエスティンホテル東京

二、平成二十二年決算報告

別記の通り承認されました。

三、平成二十二年監査報告

田川監事から監査結果の報告がありました。

四、平成二十三年事業計画案

六月四日 幹事会

七月九、十日 総会

十月十五日 幹事会

十二月四、五日 臨時総会

平成二十四年 一月八日

新春懇親会

五、平成二十三年予算案

別記の通り承認されました。

六、平成二十三年役員

次の通り、承認されました。

敬称略／☆印は新任です

会長 ☆小林 卓（神奈川）

幹事 中村 麻子（神奈川）

小川 佳文（千葉）

中丸 芳一（福島）

渋谷 龍美（埼玉）

横田 健一（千葉）

窪田 政幸（窪田）

鷹箸 憲一（栃木）

川村 龍雄（茨城）

柿本 千春（山口）

川島 敬司（神奈川）

小林 正博（埼玉）

須川 浩（群馬）

小笠原康雄（新潟）

伊藤 茂（大阪）

風間 光子（千葉）

☆鳥取 雄治（岡山）

佐藤 聡（山形）

松澤美佐子（東京）

☆降旗 一善（長野）

田川 鋭治（静岡）

滝口 和喜（山形）

矢島 節子（群馬）

寺嶋 佳章（東京）

梅宮 昭（福島）

早坂 正実（宮城）

*退任幹事

総勢八十八名の大懇親会

総会終了後、宮代会、後援会、大学合同の総勢八十八名の大懇親会が行われました。近年では一番多い参加人数です。大学側からは、大川理事長、柳澤学長以下十二名が参加。今回も地元群馬県支部を始め、全国から銘酒や銘菓の差し入れを頂戴しました。有難うございました。

そして懇親会の最後には、このたびの震災で大変な被害を受けた宮城県山元町からご参加いただいた早坂様ご夫妻、また原発問題でご苦労されている福島県いわき市の梅宮様よりご挨拶をいただきました。

今回被災地となった会員の安否については、皆様も大変ご心配されたことと思います。早坂様からも、全国の皆様からのご心配に対してお礼のお言葉がございました。本当にご無事で安堵しました。復興までには、まだまだ時間がかかると思いますが、少しでも早い復旧と被災地の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

「富岡製糸場」と「めがね橋」を見学

翌日は、関東地方の梅雨明けと重なり、真夏の日差しが照りつける中、バスで観光へ出発。まずは世界遺産登録を目指していることで有名な「富岡製糸場」に向かいます。主要建物(国指定重要文化財)は、操業当初の頃のままの状態で良好に保存されており、ガイドさんの詳しい説明を聞きながら操糸場等を見学しました。明治政府がつくっ



た官営工場の中で、ほぼ完全な形で残っているのは富岡製糸場だけ。世界遺産に認定されるといいですね。

続いて二行が向かったのは

碓井第三橋梁、通称「めがね橋」。芸術と技術が融合した美しいレンガの四連アーチ橋で、川底からの高さが三十一

メートルあり、日本最大ということです。下



を流れる碓井川と、緑に映えるレンガ造りのアーチ橋の雄大な景観は、一見の価値あり。上に登るとトンネ

ルの中にも入れます。そこは正に天然クーラーで、いつまでも涼んでいた気持ち良さでした。

昼食は、ご存知「おぎのやの釜飯」を食しました。定番ですが、やはり美味しいですね。短い時間でしたが、お天気にも恵まれ、夏の旅は高崎駅にて解散となりました。

平成二十三年度会費納入のお願い

○年会費 壹万円(内七千円は積立)
○納入方法

① 郵便局より振込 (用紙同封)

口座番号 00120-6-114124

加入者名 日本工業大学宮代会

② 銀行より振込

みずほ銀行 春日部支店

口座番号 (普)757091

受取人 日本工業大学宮代会

※八月末日までにお振り込みください
ますようお願い申し上げます。

※お問合せ先 用度・管財課長 磯

〇四八〇 (三三) 七五〇四

今回お届けの会報とともに以下の資料を同封させていただきました。

○平成 23 年度会員名簿 ○会費振込用紙(郵便局用) ○後援会会報 87 号